

問1 1月の気温が15度を超え、梅雨や台風の影響を受ける7月・8月に降水量のピークがある気候統計を示し、年間の降水量が2100mmを超える沖縄県の都市について、その都市名と行政上の役割の組み合わせとして正しいものはどれか。（2024年 長野県公立

入試 類似）

1. 那覇市 — 沖縄県の県庁所在地 2. 沖縄市 — 沖縄県の県庁所在地 3. 那覇市 — 九州地方全域を統括する政令指定都市 4. 名護市 — 沖縄本島南部を管轄する行政の中心地

問2 九州地方の農業の特徴について述べた文として、正しいものはどれですか。（2020年 福岡県公立入試 類似）

1. 宮崎県や鹿児島県では、シラス台地という火山灰由来の土地が広がっているため、農業産出額において畜産が占める割合が非常に高い。
2. 九州南部は平野が広く水利が良いため、農業産出額のほとんどを米（稲作）が占めている。
3. シラス台地は保水力が非常に高いため、サトウキビなどの工芸作物を中心とした農業が行われている。
4. シラス台地の地層は果樹栽培に最も適しているため、リンゴやブドウの産出額が全国1位となっている。

問3 沖縄県の産業構造が、他の都道府県と比較して第三次産業の割合が非常に高い理由として、地理的背景を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2026年 福岡公立入試 類似）

1. 高緯度で冷涼な気候を活かし、大規模な機械化農業と乳製品の加工販売が一体化しているため。
2. 広大な平野と豊かな水資源を活用した大規模な稲作が行われ、それに関連する製造業が発達したため。
3. 低緯度による温暖な気候やサンゴ礁などの自然資源を活かした観光業が、地域の経済を支える基幹産業となっているため。
4. 内陸部に位置し、海から遠いため、海上輸送に依存しない精密機械工業や高度な情報産業が集中したため。

問4 日本の農業に関する2021年の統計において、茨城県の農業産出額は約4263億円でそのうち野菜が35.9%を占めており、宮崎県の農業産出額は約3478億円でそのうち畜産が66.4%を占めています。これらのデータから読み取れる内容として正しいものを選びなさい。（2024年 茨城県公立入試 類似）

1. 宮崎県の畜産産出額は、茨城県の野菜産出額よりも多い。
2. 茨城県の野菜産出額は、宮崎県の畜産産出額よりも多い。
3. 茨城県は野菜の産出割合が最も高いため、産出額の合計も宮崎県より少ない。
4. 宮崎県は農業産出額の総額において、全国で最も高い数値を示している。

問5 中国の経済成長と沖縄観光の関連について述べた次の文のうち、2010年当時の統計的な事実に基づいた正しい記述はどれですか。（2014年 沖縄公立入試 類似）

1. 中国のGDPが日本を追い抜き世界第2位となった時期に、沖縄を訪れる中国人観光客は1990年代末の約20倍以上に増加した。
2. 中国のGDPが世界第3位に低下した時期に、沖縄を訪れる外国人観光客の中で中国人の割合が最も低くなった。
3. 中国の生活水準が低下したため、沖縄を訪れる中国人観光客の数は1990年代から2010年にかけて減少に転じた。
4. 中国がGDPで世界第1位を維持し続けた結果、1990年代から毎年10万人以上の中国人観光客が沖縄を訪れていた。

問6 九州地方では、電子機器や精密機械に使用される、多数の電子部品を一つの基板上にまとめた部品の生産が非常に盛んです。この部品は一般に「I C」と呼ばれますが、その正式な名称を選びなさい。（2016年 山口公立入試 類似）

1. 集積回路 2. 自動車部品 3. 石油化学製品 4. 発光ダイオード

問7 九州地方を扱った地理の学習において、大分県の特徴をまとめた説明として、最も適切なものはどれですか。（2020年 静岡公立入試 類似）

1. 九州北東部に位置し、別府温泉や由布院温泉などの豊富な温泉資源を活用した観光業が盛んである。
2. 九州地方の北部に位置し、北九州工業地帯を中心とした重化学工業が県の経済を支えている。
3. 九州地方の中央部に位置し、阿蘇山のカルデラや広大な農業地帯での畑作が盛んである。
4. 九州地方の南東部に位置し、温暖な気候を利用したピーマンやキュウリの促成栽培が行われている。

問8 沖縄県を訪れた外国人観光客（空路利用）を対象とした意識調査において、受け入れ側の「外国語対応能力」と「WiFi（ワイファイ）」の環境について、それぞれの調査結果を正しく説明しているものはどれですか。（2017年 沖縄公立入試 類似）

1. 「外国語対応能力」は満足度が最も低い項目となっており、「WiFi」は不満足度が最も高い項目となっている。
2. 「外国語対応能力」は不満足度が最も低い項目となっており、「WiFi」は満足度が最も高い項目となっている。
3. 「外国語対応能力」と「WiFi」は、ともに満足度が最も高い項目として挙げられている。
4. 「外国語対応能力」は土産品の充実度よりも満足度が高く、「WiFi」は食事のメニューよりも不満足度が低い。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 那覇市 — 沖縄県の県庁所在地	那覇市は沖縄県の県庁所在地であり、政治・経済・文化の中心地です。気候面では、夏から秋にかけて発生する台風の影響を強く受けるため、7月や8月の降水量が非常に多くなる傾向があります。沖縄市は県内で2番目に人口が多い都市ですが、県庁所在地ではありません。
問2	答え 1 宮崎県や鹿児島県では、シラス台地という火山灰由来の土地が広がっているため、農業産出額において畜産が占める割合が非常に高い。	鹿児島県や宮崎県の農業統計を見ると、豚や鶏、肉用牛といった「畜産」の割合が、他県に比べて突出して高いことがわかります。これは、火山灰が堆積したシラス台地という特殊な地形が広がっていることが関係しています。シラス台地は水もちが悪く稲作が困難であったため、その広大な面積を有効に活用できる畜産業が地域の基幹産業として定着しました。
問3	答え 3 低緯度による温暖な気候やサンゴ礁などの自然資源を活かした観光業が、地域の経済を支える基幹産業となっているため。	沖縄県は日本列島の南端に位置し、緯度が低いいため年間平均気温が高いという地理的特性を持っています。また、周囲を海に囲まれ、美しいサンゴ礁が発達していることから、これらを観光資源としたレジャー・サービス業が発展しました。一方で、島嶼部であるために大規模な工業用地の確保や原材料の輸送コストに課題があり、重化学工業などの第二次産業よりも、自然環境を資源とする第三次産業が中心の構造になっています。
問4	答え 1 宮崎県の畜産産出額は、茨城県の野菜産出額よりも多い。	宮崎県の農業産出額（約3478億円）の66.4%を計算すると約2309億円となります。対して、茨城県の農業産出額（約4263億円）の35.9%は約1530億円です。このように、全体の産出額では茨城県が上回っていても、特定の品目（宮崎県の畜産）の占める割合が非常に高い場合、実際の産出額において逆転現象が起こります。統計資料を読み取る際は、割合（%）だけでなく、元となる総額を考慮することが重要です。
問5	答え 1 中国のGDPが日本を追い抜き世界第2位となった時期に、沖縄を訪れる中国人観光客は1990年代末の約20倍以上に増加した。	2010年は、中国のGDP（国内総生産）が日本を上回り、世界第2位の経済大国となった節目の年です。この時期、沖縄県を訪れた中国人観光客数は、1998年の474人から2010年には10,888人へと急増しており、約12年間で20倍を超える規模に拡大しました。これは、中国の経済成長が近隣地域への観光需要に直結していることを示しています。
問6	答え 1 集積回路	九州地方は、1970年代からこの部品の工場が各地に建設されたことにより、アメリカのシリコンバレーにちなんで「シリコンアイランド」と呼ばれるようになりました。パソコンやスマートフォンなどの精密機械に欠かせない重要な部品です。
問7	答え 1 九州北東部に位置し、別府温泉や由布院温泉などの豊富な温泉資源を活用した観光業が盛んである。	大分県は、九州の北東部で瀬戸内海に面する位置にあります。日本有数の温泉資源は火山帯の影響によるものであり、これを利用した観光業や地熱発電などは地域の重要な特色となっています。選択肢にある重化学工業は主に福岡県、阿蘇山や広大な畑作は熊本県、促成栽培は宮崎県の特徴です。
問8	答え 1 「外国語対応能力」は満足度が最も低い項目となっており、「WiFi」は不満度が最も高い項目となっている。	沖縄県が実施した外国人観光客の旅行満足度調査によると、言葉の壁に関連する「外国語対応能力」の満足度は約20.5%と全項目の中で最も低くなっています。また、旅行中の情報収集に欠かせない「WiFi」の利用環境については、不満度が約15.4%と最も高くなっており、インバウンド観光を推進する上でのインフラ整備とコミュニケーション能力の向上が大きな課題であることが示されています。